

第4回半田市立半田病院・常滑市民病院統合会議の結果等について

議事

報告事項	表決結果
1 令和3年度 診療統合部会における協議結果について	承認（全会一致）
2 令和3年度 経営統合部会における協議結果について	承認（全会一致）
3 第3回半田市立半田病院・常滑市民病院統合調整会議における協議結果について	承認（全会一致）
4 常滑市・半田市医療提供体制等協議会からの課題について	承認（全会一致）

<須知雅史委員（要望）>

第3回半田市立半田病院・常滑市民病院統合会議において、以下2点の要望を述べさせていただきます。

（1） 現在、常滑市民病院は、新型コロナウイルス感染症に対する近隣地域における臨床的対応の中心的役割を果たしている。市民、そして医療者として大変心強く、また深く感謝している。今後も、救急対応を含め、新興・再興感染症に対応できる機能を維持して頂きたい。

（2） 統合時期である令和7年4月1日まで、常滑市民病院が独立した地域の中核病院として、夜間を含めた救急医療、検査・手術・入院治療を含む専門医療等の機能を十分に維持して頂きたい。

上記2点で示しました新型コロナウイルス感染症、ならびに常滑市民病院の状況は継続しており、今回の第4回統合会議でも同様に「要望」として記載させていただきます。

加えて、13ページ【資料4】にあります<野崎委員からの意見>を以下の理由から強く支持します。

感染症対応や研修機能、そして、その他の新常滑市民病院が分担する専門機能を十分に発揮するためには、各専門機能のみではなく基礎疾患や合併症等への対応も充分できる体制も必要と考えます。その一例が2ページ【資料1】の手術症例の割り振りではないでしょうか（5ページ【資料2】では、予定手術は両院とも対応することになっていますが）。